

兵庫県の取り組み(1)

- 平成26年から庁内での情報共有、適応効果を持つ既存施策の整理・公表を実施。
- 平成28年度には、県民向けのパンフレットを公表。

既存施策体系表の公表

影響項目	施策・事業
農業	食料生産性・品質の向上、栽培技術情報の提供、穀物・野菜・果樹等の品種改良・栽培法の試験研究、畜産環境保全対策の推進、農業生産基盤対策
森林・林業	新ひょうごの森づくり、災害に強い森づくりの推進、森林の適正な保全と管理
水産業	漁場環境保全対策調査、養殖対象種（品種）の転換・改良や養殖方法の改良、漁業資源の管理と有効利用
その他	農作業中の熱中症対策、鳥獣害対策
水環境	公共用水域の常時監視
水資源	ひょうご水ビジョンの展開・総合的水資源対策、ため池整備構想の推進

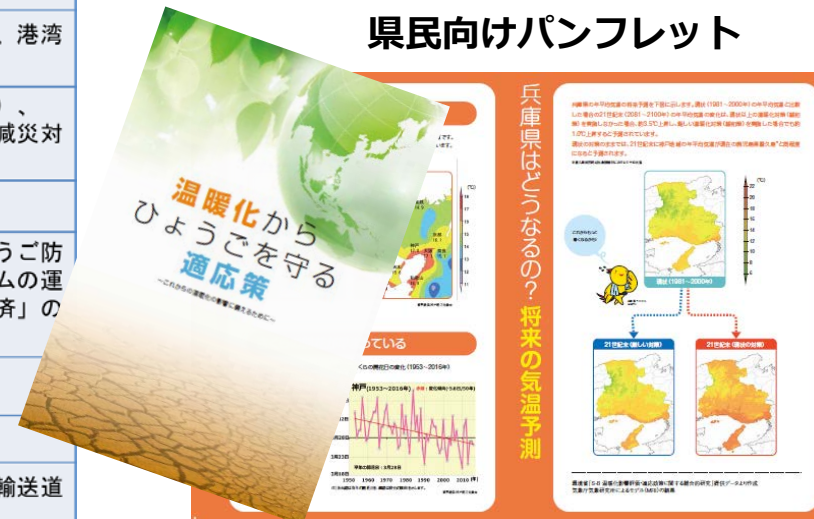
気候変動影響の包括的な整理より、既存施策体系表の整理・公表を先行的に実施。

庁内での講演会



影響項目	施策・事業	
自然生態系	野生鳥獣保	
暑熱	県HP、チ	
感染症	蚊媒介感染	
その他の健康への影響	大気汚染	
暑熱による生活への影響	都市域にお ヒートアイ	
	影響項目	施策・事業
	水害	総合的な治水対策の推進、風水害等に備えた減災対策（河川関連）
	高潮・高波	海岸保全施設等の整備、風水害等に備えた減災対策（海岸関連）、港湾の事業継続計画（港湾BCP）の策定
	土砂災害	第2次山地防災・土砂災害対策5箇年計画の推進（土砂災害関連）、道路防災対策、農村の防災・減災対策の推進、風水害等に備えた減災対策（土砂災害関連）
	強風等	風水害等に備えた減災対策（台風・竜巻関連）
	防災体制等	兵庫県地域防災計画の推進、24時間監視・即応体制の運用、ひょうご防災ネット（ひょうごEネット）の運用、フェニックス防災システムの運営、防災教育・学習、兵庫県住宅再建共済制度「フェニックス共済」の推進、災害時の被災者支援、自然災害被災住宅の再建支援
	産業・経済活動	県内事業所BCP（事業継続計画）の策定
	観光業	災害時における外国人への支援策
	インフラ・ライフライン	自立・分散型エネルギー等の導入促進、水道インフラ対策、緊急輸送道路等の整備、災害廃棄物処理対策
	文化・歴史	文化財の保護

県民向けパンフレット



兵庫県の取り組み(2)

- 「適応策基本方針」の策定を予定(平成28年度末)。
- 平成32年度には、2030年度を目途とする「適応計画」策定を目指す。

適応策基本方針(案)

当面の間の取り組むべき施策の方向性を示した県独自の「**適応策基本方針**」を策定(平成28年度末予定)

適応策基本方針(案)

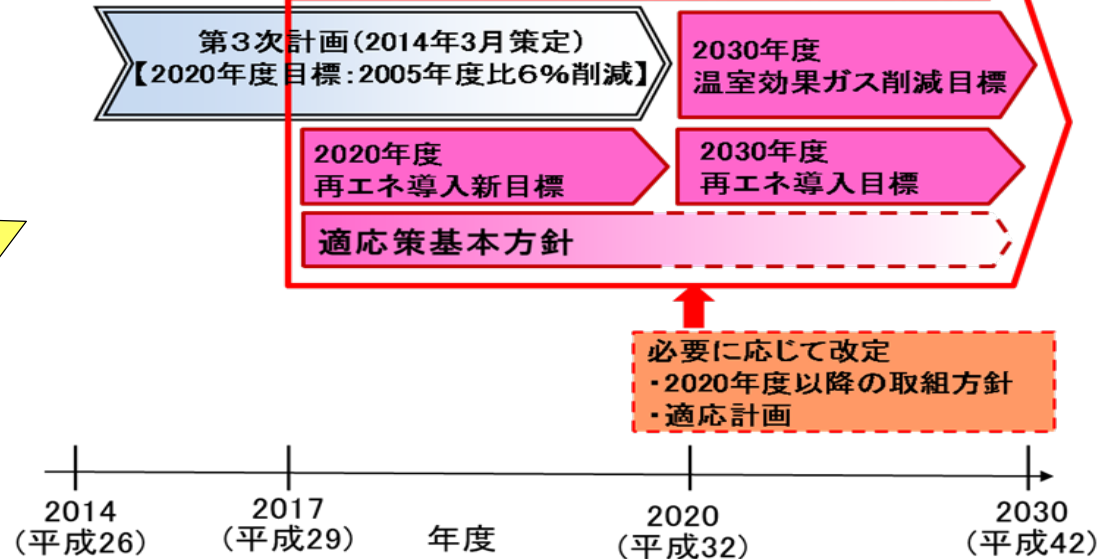
- 温暖化の影響に対して適応策として機能することができる既存の施策・事業を適応策として位置付け
- 取組の3つの基本的方向性として「知る」「伝える」「対処する」を設定
- 3つの基本方向性に基づき推進していく取組を整理

2030年度を目途とした県の具体的施策の目標等を設定する「**適応計画**」を策定(平成32年度予定)

兵庫県地球温暖化対策推進計画(仮称)の策定

「第3次兵庫県地球温暖化防止推進計画」の目標・取組内容を包含しつつ、**2030年度に向けた県の姿勢**を示す。

兵庫県地球温暖化対策推進計画(仮称)



出典:兵庫県提供資料